

平成 30 年度事業計画

新潟県における県民文化の高揚を図り、県民の生活向上と文化の発展に寄与するため、各種文化事業を実施する。

I 財団の運営

1 評議員会・理事会の開催

財団運営の基本方針、事業計画及び予算、決算などを承認、決議するため、評議員会及び理事会を開催し、適切な運営に努める。

2 組織体制

事務局の効果的・効率的な管理運営を図る。

(1) 役員等の人数 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

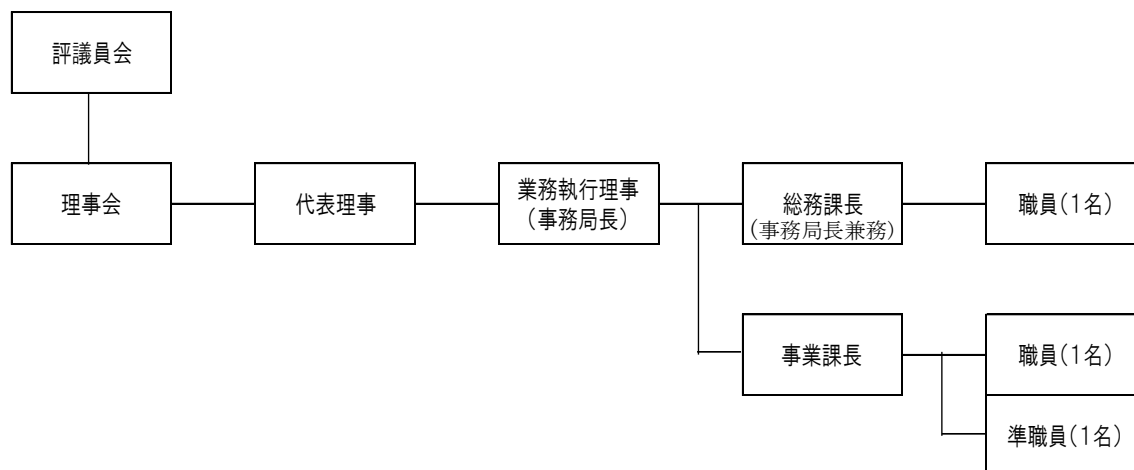
評議員 (1 1 人)
理 事 (5 人) 理事内訳< 代表理事(1人)+業務執行理事(1人)+ 理事(3人) >
監 事 (2 人)

(2) 職員数 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

事 務 局 長	職 員	準 職 員	計
1 名	3 名	1 名	5 名

※ 総務課長が退職 (H30. 3. 31) し、平成 30 年度より 1 名減体制

(3) 組織図 (平成 30 年 4 月 1 日現在)



※ 総務課長は事務局長が兼務する。

II 事業体系

1 文化振興事業費 48,284 千円《公益目的事業会計 48,284 千円》

—(1) 文化自主事業		25,378 千円
① 芸術文化普及・ホール活性化支援	10,974 千円	
② 地域中核ホール活性化支援	5,916 千円	
③ ふれあいホッとコンサート	3,400 千円	
④ 日露交歓コンサート	4,000 千円	
⑤ その他、事務費	1,088 千円	
—(2) 文化活動支援事業		17,350 千円
① 県民文化活動推進事業	8,700 千円	
② 国民文化祭参加事業	1,300 千円	
③ 国民文化祭関連(郷土文化人顕彰)事業	6,500 千円	
④ 新潟県総合美術展褒賞事業	682 千円	
⑤ その他、事務費	168 千円	
—(3) 情報収集提供事業		5,556 千円
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行	5,251 千円	
② オンライン情報提供	—	
③ 芸術文化関係図書購入	58 千円	
④ その他、事務費	247 千円	
—(4) 文化関係機関連携事業		< その他、事務費を使用 >

2 運営費 33,099 千円

《公益目的事業会計 17,414 千円、法人会計 15,685 千円》

—(1) 人件費		28,258 千円
—(2) 人件費以外の運営費		4,841 千円

総事業費計 81,383 千円《公益目的事業会計 65,698 千円、法人会計 15,685 千円》

Ⅲ 事業概要

1 文化振興事業《公益目的事業会計 事業費 48,284 千円》

(1) 文化自主事業

《事業費 25,378 千円》

① 芸術文化普及・ホール活性化支援

県民に対する優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、県内各地のホールの活性化を目指し、新潟県内各地で公演等を行う。事業実施にあたり、県内公立文化施設職員等に事業ノウハウを指導することで、人材育成を図る。

■制度の枠組

地元負担等 ホールなし地域：1/10、小ホール（～499 席）：1/5、
中ホール（500～999 席）：2/5、大ホール（1,000 席～）：3/5

事業名	対象ホール	予定公演数
マイタウンコンサート	・ホールなし地域 ・小ホール	・ホールなし地域 2 ・小ホール 1
室内楽公演等	・小ホール ～ 大ホール	・小ホール 1 ・中ホール 4 ・大ホール 1
舞台芸術公演		・小ホール 1 ・中ホール 2 ・大ホール 1

◆予算枠：10,974 千円【県補助金 10,812 千円、地元負担金 162 千円】

② 地域中核ホール活性化支援

県民会館で培ったノウハウを基に地域中核ホール（概ね 1,500 席程度のホール）で公演等を行う。

■制度の枠組

地元負担等 損益折半

事業名	対象ホール	1 公演当たり 上限事業費(目安)	予定公演数
音楽、舞台芸術公演等	大ホール (概ね 1,500 席)	10,000 千円	3 公演

◆予算枠：5,916 千円【自主財源 5,233 千円、地元負担等 683 千円】

③ ふれあいホッとコンサート

財団の事業や基本財産の運用で得た利益を社会還元するため、身体的な理由等でホールに足を運ばない人々（高齢者施設や病院、特別支援学校）を対象にアウトリーチによるコンサートを県内各地で開催する。

◆予算枠：3,400 千円【概ね 340 千円×10 箇所】

④日露交歓コンサート

県内の文化施設や学校において、ロシアの国際的音楽家による演奏会を開催し、優れた芸術鑑賞機会の提供と文化交流を図る。【聖籠町と連携して実施】

◆予算枠：4,000千円

(2) 文化活動支援事業

《事業費 17,350千円》

①・② 文化活動支援助成金

県民の文化への関心を高め、自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな県民文化の振興に寄与するため、県内の文化団体等の自主的な文化活動にかかる事業に対し助成金を交付する。

○対象となる文化活動の範囲

(ア) 美術、(イ) 音楽、(ウ) 演劇、(エ) 舞踊、(オ) 文学、(カ) 映画、(キ) 生活文化、(ク) その他（県民文化の振興、創造に寄与するもの）

○対象事業と助成額 助成金総額 10,000千円（予定）

事業名称	対象団体	事業内容	助成額		
			算定方法	上限	下限
県民文化活動推進事業 8,700千円	県内の地方公共団体、文化団体、各種団体等	県内で行う自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にすることに寄与する事業	助成対象経費の1/3以内	100万円	10万円
国民文化祭参加事業 1,300千円	県内の文化団体	文化庁が主催する国民文化祭に出演し、文化の発信と交流を図る事業	交通費の一部、一定額 平成30年度開催地：大分県 1人あたり10,000円 上限20万円		

③ 郷土の文化人顕彰事業

国民文化祭の関連事業として、郷土の文化人についてその功績を明らかにし、地域文化とその価値の再認識を図る事業 【公益財団法人 新潟文化の記憶館 に事業委託予定】

◆予算枠：6,500千円

④ 新潟県美術総合展褒賞事業

次代を担う若手美術家の育成を図るため、公募総合展において優秀な成績を収めた者に公益財団法人新潟県文化財団賞を授与する。

- ・対象美術展：新潟県美術展覧会（県展）、新潟県芸術美術展（芸展）
- ・表彰点数：県展7部門、芸展6部門
- ・授与物：賞金3万円及び表彰楯（県展・芸展共通）

*予算額 682千円

(3) 情報収集提供事業**《事業費 5,556 千円》**

県内外の催事情報や芸術関係情報、県内アーティスト等の文化関連情報を収集し、文化情報誌「カルチャーにいがた」、ホームページを通して県民に提供する。

事業名	事業内容
①文化情報誌「カルチャーにいがた」発行事業 5,251千円	○年4回発行 1回15,000部 (A4判 16ページ) ○配布先 (無料配布) ホール、博物館・美術館、図書館、金融機関、ホテル、JA関係施設、大学等
②オンライン情報提供事業 —	県が管理運営する「新潟文化物語」にイベント情報を一元化し、情報登録する関係者の手間を省くことで、漏れのない情報を財団HPからのリンクで県民に提供(スマホやタブレットでも対応)。 このほか、フェイスブックでの情報発信も実施。
③芸術文化関係図書購入 58千円	芸術文化関係情報として新潟県民会館情報ラウンジで閲覧に供する。 「音楽の友」、「音楽現代」、「レコード芸術」、「ダンスマガジン」

(4) 文化関係機関連携事業**《その他、事務費を使用》**

- ① 文化事業情報交換会
年2回、県内文化関係者(興行主催者)が一堂に会し、情報交換会を開催する。
(事務局は当財団)
- ② 平成30年度舞台芸術への県民参加推進プロジェクト実行委員会事業
文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」補助金が採択された場合、9団体で実行委員会(会長・事務局は当財団)を組織し、23事業28公演を実施する。…(実行委予算は別立)

※ 3か年事業として実施してきた「新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会事業」は平成29年度をもって終了した。